



岡山大学産婦人科教室主催 ALSOプロバイダーコース 平成29年度周産期医療従事者研修会

今回は岡山大学産婦人科教室の主催でALSOプロバイダーコースを開催することになりました。

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあり、1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP—米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。また米国の家庭医レジデンスプログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入しています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しています。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれています。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

ALSO プロバイダーコースは、日常的に分娩に関わる産婦人科医と助産師にとっては、産科病棟や分娩室でのチーム医療形成の「共通言語」として機能します。とりわけ産婦人科レジデントや新人助産師の皆さんにとって、ワークステーションでのシミュレーション手技は、明日からの臨床現場に役立つ実践的トレーニングです。救命救急医には産科救急の基礎知識とその対応ノウハウを、プライマリケア医にはウィメンズヘルスケアの視点から産科救急に対する理解を深める機会を提供するものです。全ての産科医療に関わるプロバイダーの皆さまのご参加をお待ちしています。

開催要項

開催日時：2018年1月13日(土) 8:45AM~6:40PM
14日(日) 9:00AM~4:45PM

会場：岡山大学 医歯薬融合型教育研究棟

募集人員：30名

受講費：30,000円

申し込み方法：今回受講者の一般公募はありません